

### contents

- 復旧・復興事業の進捗状況
- 令和3年度上半期トピックス
- 令和3年度上半期の主な完成箇所写真
- 宮城県土木部からのお知らせ



# 災害復旧工事 着々と完成！

## 東日本大震災からの災害復旧

# 99% 完成！



- 東日本大震災からの災害復旧事業（県事業分）被災公共土木施設**2,296**箇所全ての工事に着手済。そのうち、**2,266**箇所が完成しており、全体の約**99%**が完成。

## 令和元年東日本台風災からの災害復旧

# 65% 完成！



- 令和元年東日本台風災（県事業分）被災公共土木施設**717**箇所全ての工事に着手済。そのうち、**464**箇所が完成しており、全体の約**65%**が完成。

水戸辺川(南三陸町)

# 大谷海岸 防潮堤整備 工事完成！



震災後11年ぶりの海開き！

大谷海岸防潮堤(気仙沼市)

東日本大震災で大きな被害を受けた大谷地区海岸では、防潮堤と背後のまちづくりを含めた事業計画について地元・関係機関等と協議を重ね、平成30年1月から防潮堤整備工事を進めてきました。

この工事では、防潮堤背後の国道45号を現位置で嵩上げし、背後地の利活用を踏まえた一体的な整備を行いました。6月20日には海開きが行われ、7月17日に震災後11年ぶりに海水浴場をオープンしました。

オープン早々多くの方が訪れ、かつての賑わいが戻ってきました。

# 上半期トピックス (R3.4~R3.9)

4月

- 4/1 宮城県土木・建築行政推進計画 (2021~2030) がスタートしました!
- 4/16 アイベックスエアラインズ 「2代目むすび丸ジェット」の就航
- 4/23 蔵王エコーライン (主) 白石上山線 冬期閉鎖からの開通

5月

- 5/1~5/30 みやぎ津波防災月間 復旧・復興パネル展・デジタルアーカイブ公開
- 5/14~5月下旬~6月上旬 ご当地限定「推しポケモン」ラッピング自販機設置
- 5/17 (仮称) 鎮守大橋現場見学会開催
- 5/19 (一) 大島浪板線早期開通 功労者感謝状贈呈式開催

6月

- 6/1~6/30 土砂災害防止月間
- 6/10 (国) 284号 音響道路工事完成
- 6/11 宮城県総合防災訓練実施
- 6/20 みやぎ出前講座 (ダムの役割) ・ リモートダム見学会 (花山ダム) 開催

7月

- 6/30 水戸辺川河川災害復旧工事完成
- 7/6 川内沢ダム建設事業 宮城県行政評価委員会公共事業評価部会開催
- 7/9 (都) 門脇流留線 (門脇町~雲雀野町) 供用開始
- 7/16 令和3年度宮城県建設工事 表彰式開催
- 7/16 アイベックスエアラインズ 「仙台-愛媛松山線」の開設
- 7/20 公営住宅に係る市町村との 意見交換開催

8月

- 7/26 大谷地区海岸防潮堤整備工事完成
- 8/3 令和3年度優良建設関連業務及び 建設関連業務優秀技術者表彰式
- 8/3 小学生と保護者のリモート 現場見学会開催
- 8/10~9/3 仙台港開港50周年記念 企画展開催

9月

- 8/30 林業技術総合センター完成
- 9/3 石巻好文館高等学校完成
- 9/28 町道女川出島線 出島架橋本体工事 現場見学会開催
- 9/30 (一) 石巻女川線 浦宿道路改良事業 一部本線の供用開始
- 9/30 八幡川河川災害復旧工事・ 水尻川河川災害復旧工事完成

注) 赤字は注目トピックスとして掲載しています。

## ●4月1日 宮城県土木・建築行政推進計画 (2021~2030)がスタートしました!

「宮城県土木・建築行政推進計画 (2020~2030)」は、「新・宮城の将来ビジョン」における土木・建築分野の計画として策定したもので、土木部が今後10年間 (令和3年度から令和12年度) に取り組んでいく社会資本整備の基本理念や行動計画などを明らかにする運営方針であり、「宮城県社会資本再生・復興計画」に代わる計画となります。



本計画を構成する各施策・事業について、横断的に取り組むことによって相乗効果が期待でき7項目を「富県躍進に向けた主要プロジェクト」(通称:虹の架け橋プロジェクト)として位置づけ、その実現に向け、県民や国・市町村等とともに取り組んでいきます。

## ●4月16日 アイベックスエアラインズ 「2代目むすび丸ジェット」の就航

アイベックスエアラインズ株式会社が令和3年4月16日に県との包括連携協定の一環として「2代目むすび丸ジェット」をお披露目し、当日の16時55分発の仙台発広島着から運航が開始されました。「むすび丸ジェット」は、県とアイベックスエアラインズが仙台空港の利用促進や観光振興などを目的に平成30年1月に締結した包括連携協定の一環として導入され、同年5月から初代が就航していました。



## ●5月1日~5月30日 みやぎ津波防災月間 復旧・復興パネル展・デジタルアーカイブ公開

県では平成23年度から「3.11伝承・減災プロジェクト」を開始し、今後発生するであろう津波災害から身を守るため、被災事実を後世に伝承し迅速な避難行動に繋がるような取組を行っています。本プロジェクトでは、県が取り組んだ「災害に強いまちづくり宮城モデルの構築」の意味を正確に伝え、防潮堤などのハード整備に過度に依存せず、避難することの重要性を伝えていくことに重点を置き、今後も継続的に実施していきます。



## ● 7月9日（都）門脇流留線 （門脇町～雲雀野町） 供用開始

県では、矢本門脇線復興交付金事業により、石巻市魚町地区の東端から東松島市に至る延長L=7.9kmにおいて、津波被害への減災機能を併せ持つ道路の整備を進めています。

今回、供用開始した南浜工区は、令和3年3月に開園した「石巻南浜津波復興祈念公園」の外周に位置し、物流機能や産業振興の強化に寄与することが期待されます。引き続き、早期整備完了に向け事業を進めてまいります。



## ● 9月3日 石巻好文館高等学校完成

石巻好文館高等学校(RC造/4階建て/延べ6,648㎡)の校舎建て替えが完了しました。校舎の中心に設けた「アクティブステップ」は学年集会等の利用のほか、グループ学習や休み時間の憩いの場など様々な利用ができます。また、自学室や図書室と連携して配置することで、生徒の自発的学習を促す空間としています。ステップに隣接して生徒の交流を促す吹抜階段は、重力換気と自然採光を取り入れ、エコスクールとしています。



吹抜階段



外観



アクティブステップ

## ● 8月3日 小学生と保護者のリモート現場見学会開催

県では、建設産業における「担い手確保・育成」に向けた取組の一環として、建設業団体と連携し、若年層を対象に建設産業への理解を深める普及啓発イベントを継続的に開催しています。

今回のイベントでは、夏休み期間を活用し、小学生とその保護者を対象に、徹底したコロナウイルス対策のもと、リモート技術を使って工事現場と会場を結び、現場で行われている工事の目的や内容を聞きながら、工事の様子をご覧いただきました。

日頃接することのない工事現場の見学や建設機械の搭乗体験等を通じて、ものづくりや建設産業に対する関心・理解、職業観の醸成についての魅力的なPRができました。



## ● 9月28日 町道女川出島線 出島架橋本体工事 現場見学会開催

県では女川町より委託を受けて出島架橋事業区間の2,920mのうち、橋梁部364mの設計から施工までを行っています。現在、町道女川出島線出島架橋本体工事において、上部工の詳細設計まで完了しており、下部工および上部工の施工を行っています。令和3年9月28日に女川町主催の出島島民を対象とした現場見学会を開催し、出島線出島架橋本体工事の概要と進捗状況について説明を行い、島民の方々に現地の施工状況をご覧いただきました。



完成イメージ



現場見学会の様子

## ● 8月10日～9月3日 仙台港開港50周年記念企画展開催

仙台塩釜港仙台港区は、昭和46年7月に開港し、令和3年7月をもって50周年を迎えました。宮城の産業・貿易・生活文化等の発展を担ってきた仙台港の開港50周年を祝うとともに、さらなる成長・発展を目的として年間を通してイベントを開催しています。仙台港を一般の方々に広く知ってもらおう取組である「開港祭～ONE YEAR」の始まりとして、4月16日にオープニングセレモニーを開催し、仙台港の歴史や港の役割を紹介するパネル展示や企画展を実施しました。



©宮城県・旭プロダクション

## ● 9月30日 八幡川河川災害復旧工事 水尻川河川災害復旧工事完成

東日本大震災で大きな被害を受けた南三陸町志津川地区では、防潮堤背後地のまちづくり計画と一体となり、関係機関等と協議を重ね、平成26年7月から整備を進めてきました。このたび、2河川の災害復旧工事が完成したことに伴い、志津川地区の3河川全てが完成となりました。今回、完成した八幡川では、左岸側にさんさん商店街、右岸側に震災復興祈念公園が位置しており、河川堤防に親水護岸が整備されていることから、L1津波に対する安全度の向上だけでなく、志津川地区のにぎわい創出にも寄与することが期待されます。



水尻川



八幡川

# 令和3年度上半期（4月～9月末）の主な完成箇所写真



(一) 釜谷大須雄勝線・伊勢畑  
(石巻市)



只越川（気仙沼市）



朴島海岸（塩竈市）



坂元川（山元町）



荒砥地区海岸（南三陸町）



林業技術総合センター（大衡村）

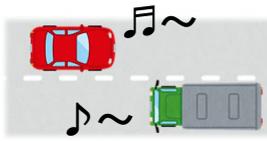
## 宮城県土木部からのお知らせ

### ★ 国道284号に音響道路を施工しました♪

国道284号は、過去5年間（H25～H29）で平均6.2件/年の交通事故が発生しており、県警の交通事故重点エリアに位置づけられています。このたび、注意喚起による安全対策として、八瀬トンネルから猿岩橋までの116mの区間に、「音響道路」を試験的に施工しました。

曲は、気仙沼市や宮城県に縁のある曲から、「うさぎとかめ」になりました。

この区間を通行の際は50km/h以下（安全運転）で走行してみてください！  
きっと楽しい気分になれますよ♪



♪ 音響道路とは♪

舗装面に横断方向溝を音程により決められた間隔で設置（切削）することによりメロディーを奏することができる道路です。



### ★ 第33回全国なぎさシンポジウムin宮城を開催します！

- ・日時：令和3年11月11日（木） 13時～17時
- ・会場：宮城野区文化センター（JR陸前原ノ町駅下車すぐ）
- ・参加費：無料（事前申し込み不要）
- ・オンライン同時配信！！（Youtube）（事前登録不要）

全国なぎさシンポジウムは、人と海の接点である「なぎさ」をテーマに意見交換し、その役割と大切さを再認識することを目的として毎年開催されている全国規模のシンポジウムであり、今年度は宮城県で開催します。

『つなぐ復興となぎさ～受け継がれる宮城の海辺～』をテーマに、国土交通省水管理・国土保全局の奥田海岸室長による基調講演、宮城県の沿岸地域の学生と本間ちゃんこと本間秋彦さんによる“なぎさ”に関する取組の発表、東北大学大学院の田中仁教授による特別講演、Reborn-Art Festival実行委員会松村事務局長をはじめとした、さまざまな立場から宮城の“なぎさ”についてトークするリレートークなどを行います。



最新情報はHPで  
ご確認ください！！

なぎさシンポジウム in 宮城 🔍 検索



## みらいのための新しいインフラ整備に向けて 大きな一歩を踏み出すチャレンジの年